

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	一人ひとりの特性を生かした支援ができるよう、レッスン内容や一緒に関わるメンバーの配置を考慮し、それぞれが安心して自己発揮できるようにすること			
○保護者評価実施期間	R7年 1月18日 ～ R7年 2月28日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数)	14
○従業者評価実施期間	R7年 1月 18日 ～ R7年 1月 25日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	R7年3月 15日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	親子クラスと分離クラスがあり、親子でのレッスンでは、一緒に関わっていくことで、保護者の負担を軽減させながら、子どもの成長を共有することができること	保護者の負担にならないように、できないことは、職員が補いながら親子共に安心して通える居場所になるようにすること	勉強会や保護者同士の交流の場を設け、互いに情報交換しながら、一人で悩まず、日頃抱えている不安を軽減できるようにしていき、子どもの成長を楽しみに過ごせるようにすること
2	ほとんど、特別な用具がいらぬわらべうたや戸外活動を通して楽しく遊びながら、心身の発達を促し、人との関わり方、社会性を学ぶ機会を提供できること	・一人ひとりの特性を生かした支援ができるよう、レッスン内容や一緒に関わるメンバーの配置を考慮し、それぞれが安心して自己発揮できるようにすること ・わらべうたあそびだけではなく、卵採りや泥遊び体験、貝殻拾い、ボルダリングなどいろいろな体験を通して、多方面からアプローチできるようにすること	・特別プログラムは、できるだけ多くの児童が参加できるように、実施回数や実施日の調整を行うこと
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎を行っていない為、利用できる児童に限られる	共働き世帯が多く、保護者のニーズが多様化している	ファミリーサポートなど送迎サービスを提供しているところの案内
2			
3			